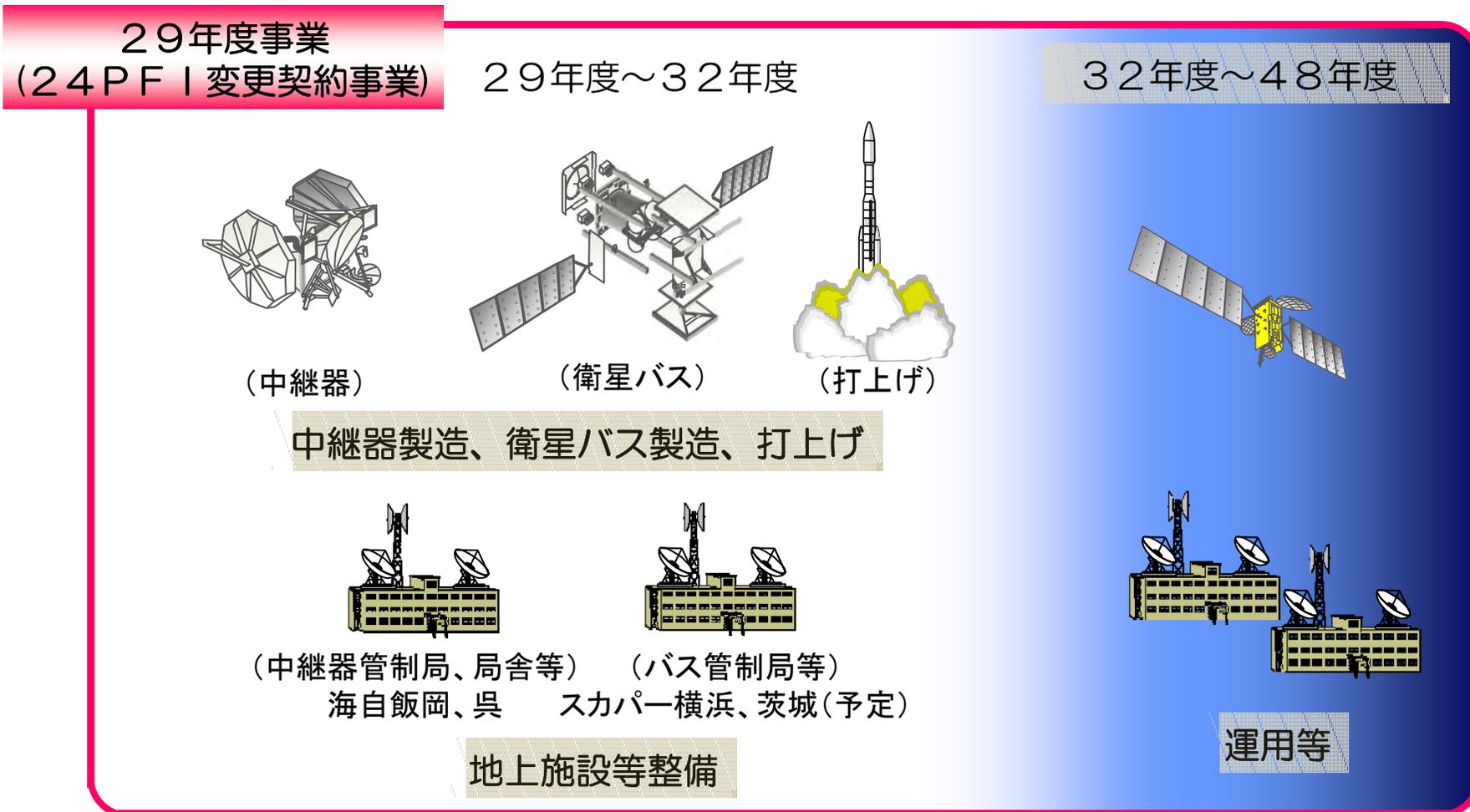


3-1 事業のスケジュール及び構成（3号機）

	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
3号機 (C2号機後継)		衛星等	設計、製造、試験			▼打ち上げ(平成33年3月) 平成48年6月まで運用		



参考 宇宙基本計画工程表（平成27年度改訂）

4. (2)③iii)衛星通信・衛星放送

年度	平成 27年度 (2015年度)	平成 28年度 (2016年度)	平成 29年度 (2017年度)	平成 30年度 (2018年)	平成 31年度 (2019年)	平成 32年度 (2020年)	平成 33年度 (2021年)	平成 34年度 (2022年)	平成 35年度 (2023年)	平成 36年度 (2024年)	平成 37年度 以降	
15 Xバンド 防衛衛星通信網	民間衛星の利用 (Superbird-B2)											
		運用・利用（1号機） 打ち上げ [防衛省]										
	民間衛星の利用 (Superbird-D)											
		運用・利用（2号機） 打ち上げ [防衛省]										
	民間衛星の利用 (Superbird-C2)											
	3号機の整備のための 準備支援役務 [防衛省]											
	3号機の整備、運用・利用 打ち上げ [防衛省]											

15 Xバンド防衛衛星通信網

成果目標

【安保】 Xバンド防衛衛星通信網の着実な整備を進め、自衛隊の指揮統制・情報通信能力を強化する。

平成27年度末までの達成状況・実績

■最新の衛星関連技術の調査研究の結果を踏まえ、3号機が運用上必要な機能の検討を実施。また、PFI方式の導入も視野に入れた最適な導入方式に係る調査研究の結果を踏まえ、効率的な整備手法の検討を実施した。

平成28年度以降の取組

■平成28年度に、1号機及び2号機の打ち上げを予定している。更に、平成32年度に3号機の打ち上げを予定している。これら衛星通信網整備を通じて、自衛隊の指揮統制・情報通信能力を強化する。